

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : グローバル戦略とグローバルな働き方
授業特別協力者名 : 久保田 勝美 氏
実施日時 : 2020年11月12日(木)4時限
担当教員名 : 木立 真直
授業科目名 : 演習Ⅱ
実施場所 : 8104 教室
履修者数 : 16名

実施結果

今回の特別講師の久保田勝美氏は、西澤亮一監『世界を動かすアプローダーズ』ダイヤモンド社(2015)に登場する26人のアプローダーズの一人である。当時は、Fast Retailing Philippines IncのCOOであった。同書の中では、「モノではなく自分たちの価値観を売るという醍醐味」を語られている。

大学時代に、ポルトガル語学科で学ばれ、ブラジルに強い関心をもたれ、留学も経験されている。卒業後は、ブラジルで仕事ができる点を最優先し、YKKに就職され、入社1年半後にはブラジルに着任された。その後、ファースト・リテイリングに移られ、同社のまさに国際化戦略の推進役として活躍された。さらに、タイのセイコーのトップ、そして今回、特別講義をお願いした時点では、JINS US・社長に就任されている。

日本のグローバル人材の中で、久保田氏のように、これほど多様な業種で海外事業にかかわってこられた経験をおもちの方は決して多くはないであろう。

講義では、ご自身の歩みを辿るかたちで、複数の企業においてグローバル戦略を最先端で担ってこられた実務経験を中心にお話いただき、あわせて、グローバルな働き方とはどういうことか、について述べていただいた。

上記の本の中でも述べられているが、「どの国に行くときも、まず地理と歴史を勉強することがその国に対する礼儀だと思い、実践してきました。自分が全社組織の中で、その国を一番よく知っている人間であることを目指すのです。」という言葉はきわめて印象的であった。国際的な緊張関係が高まる中で、企業のグローバル戦略にとって標準化とともに必須な現地化、否、土着化の重要性を経験に基づいて語られた講義であった。学生が自らの将来ビジョンを考えるための得難い機会となった。

